

収量と品質の優れた「沢ワサビ」を選抜

1 はじめに

「沢ワサビ」は、主に生食用の根茎生産を目的に栽培が行われている。生食用の根茎では、重量があり、かつ、色や形の良いものが望まれているため、「収量」と「品質」の優れた系統の選抜を試みた。

2 方法

試験は、ワサビ苗の生産・販売を行っている「宮守わさびバイオセンター」の協力のもと、「沢ワサビ」の主産地である宮守村で実施した。当センターで保存を行っている系統のうち組織培養で増殖しやすい11系統と比較対照として「宮守わさびバイオセンター」で利用している1系統を用いた。

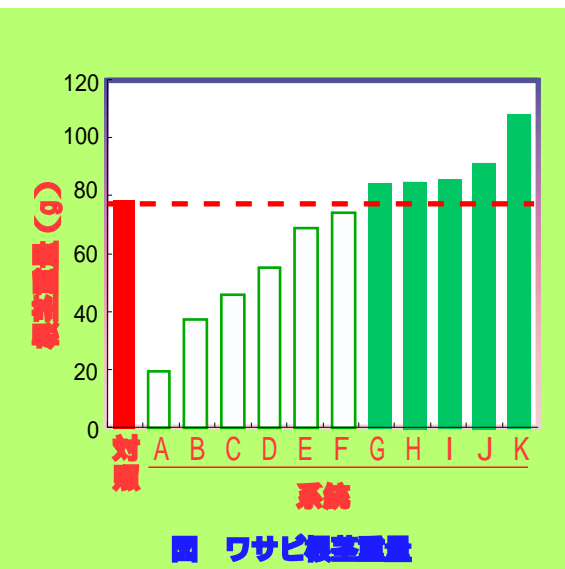
3 結果

系統ごとの平均根茎重量は、20～109gの幅があり、5系統については対照よりも収量が良かった(図)。対照よりも収量が良かった系統の根茎の色や形は、従来の高品質な宮守ワサビと遜色がなかった。

4 今後

有望な系統を選抜することができた。今後は、再現性の確認のための試験を行い、現地への普及を図る予定である。

選抜から普及までの流れ



(担当者 特用林産部 専門研究員 佐々木 仁)